

環境あきた -ACCCA NEWSLETTER- 県民フォーラム通信

令和8年
1月

フォーラムの活動や環境に関する情報などをお伝えします！

時代の変化とこれから

新年を迎え、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より、会員の皆様には当法人の運営に対し多大なご支援を賜りますとともに、日々の活動に際しては多くの方々からご理解とご協力をいただいております。深く感謝申し上げます。

昨年は、クマの出没が様々な要因が重なり合って異常を極め人身被害も多発する事態になってしまいましたが、俯瞰的に捉えたと本県の人口は明治末期と同程度にまで減少してきており、私どもの活動が縮小して人の生活空間と野生動物の生息エリアとの線引きが大きく揺らいでいることが背景にあると考えられることから、地域のこれからの姿を見通して思い切った棲み分け策を進めることが大事だと思っています。

一方、環境の分野においては、私どもはこれまで半世紀以上にわたって国内的な様々な問題を克服してきましたが、現在、国の枠を超えた難しい課題に直面しています。特に「地球温暖化」をはじめ「プラスチックごみによる海洋汚染」、さらに「生物多様性の保全」といった問題については、広範な分野での対策が必要で解決のための近道はなく、このままでは立ち行かなることは明白になってきています。

こうしたことを受け、私どもは県指定の地球温暖化防止活動推進センターとして、また県内の環境活動の盛り上げを目指す団体として、次世代にツケを残さないようにするため、地域レベルで息の長い足元からの取組みを進めるべく、市町村との連携を強

理事長 佐藤 充



化し、また地域の活動団体とも協力しながら、地域に根差した活動の定着に向けて引き続き全力を注いでまいりたいと考えております。

その一環として、私どもは自主事業としてイベント系の啓発事業を行っておりますが、これまでは会場が県央に偏っていたことから、今年度、県北（大館市）と県南（横手市）を会場にプラスチックによる海洋汚染をテーマにした映画の上映会を開催したところであり、今後も全県的な拡がりのある取組みを進めていきたいと考えています。

さて、時代が大きく変わりつつある中で、本県における当面の環境の課題を考えたとき、私は地域の持続可能性をキーワードにしながら、風力や地熱など恵まれた再生可能エネルギーの地産地消を含めた取組みと、蓄積されたリサイクル技術を活かしつつ新たな資源投入を抑制するサーキュラーエコノミーの実現に向けた取組みを柱に据え、これを牽引役としながら、様々な取組みや活動を糾合して進めることが望ましいと考えています。そして私どももその一助となることができればと思っています。

結びになりますが、今、当法人では時代の変化に対応するためタスクフォースを立ち上げ、事業や収益構造の見直しを図っているところであり、今後も皆様のご期待に沿えるよう不断の努力を続けてまいりますので、これまで以上のご支援とご協力を賜りますようお願いを申し上げます、ご挨拶といたします。

認定特定非営利活動法人 環境あきた県民フォーラム

【役員】

理事長：佐藤 充
理事：小笠原 正剛
理事：佐藤 直己
理事：中嶋 清実
監事：高井 宏司

副理事長：原田 美菜子
理事：木口 倫
理事：高橋 行文
理事：西川 裕之
監事：嵯峨 良章

副理事長：佐々木 弘
理事：草皆 次夫
理事：照井 昌子
理事：畠 中 豊

【事務局】

事務局長：中嶋 清実
スタッフ：齊藤 妙子

スタッフ：原田 麻子
スタッフ：三浦 理絵

スタッフ：三森 瑞穂

フォーラムのこの一年間の主な動き

総会と理事会の開催状況

令和7年に開催した総会と理事会の開催状況は次の通りです。

月 日	事 項	開 催 場 所	主 な 内 容
3/26 (水)	令和6年度第5回理事会	林泉会館	▷決議事項 ・特定資産（環境活動基金）の取崩 ▷報告事項 ・法人設立20周年記念事業 ・各種事業の実施状況等
5/26 (月)	令和7年度第1回理事会	//	▷決議事項 ・令和7年度総会に付議する事項 ▷報告事項 ・令和7年度総会の記念講演
6/4 (水)	// 総 会	遊 学 舎	▷議案の審議 ▷記念講演「豪雨災害を教訓とした防災への備え」
6/30 (月)	// 第2回理事会	林泉会館	▷協議事項 ・理事の役割分担 ・令和7年度事業計画 ▷報告事項 ・各種事業の状況
12/16 (火)	// 第3回理事会	//	▷決議事項 ・職員への賞与 ▷報告事項 ・各種事業の実施状況等

スポットな 取組み

第23回あきたエコフェス～ゼロカーボンと3Rで変わる未来～への参画

第23回目を迎えた「あきたエコフェス」は、県民、民間団体、大学及びNPO法人等との連携のもと、秋田の豊かな自然や地球温暖化をはじめとする環境問題、省エネルギー・再生可能エネルギー・3Rなどについて、大人も子どもも一緒に楽しみながら学べるイベントとして、令和7年10月11日・12日の両日、秋田駅前のアゴラ広場を中心に開催されました。

今回のあきたエコフェスでは、出展企業団体による、ゼロカーボン・再生可能エネルギー・環境保全・3Rなどの取組み事例紹介に加え、来場者の行動変容とライフスタイルの転換を促すための企画として「脱炭素につながる新しい豊かな暮らしベース」が設けられ、身近な「デコ活」に関する情報発信が行われました。

また、環境講演・トークショーやエコマジックショーなどの様々なステージイベントも開催され、来場者数は2日間で24,000人を数え、多くの方々に環境に対する関心を持っていただきました。

当フォーラムは引き続き、実行委員会の事務局として主体的に関わり、環境に関する情報発信や活動紹介を行ってまいります。



〈 出展ブース……48 〉

(内訳) ▷ゼロカーボンエリア……………13
 ▷環境保全エリア……………12
 ▷再生可能エネルギーエリア……………10
 ▷3Rエリア……………11
 ▷その他……………2

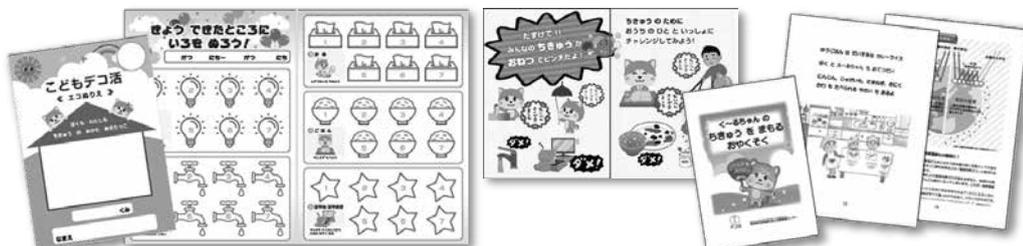


通年の 事業

大好評！ こども環境家計簿を「こどもデコ活」としてリニューアルしました！



こども環境家計簿（エコぬりえ）は、おかげさまで7年目を迎えました。アンケート結果も蓄積され、みなさまからいただいた様々なご意見を取り入れて、このたびリニューアルいたしました。



←家族みんなで
学べる教材が
セットに
なりました！



通年の 事業

湯沢市脱炭素セミナー事業の受託

湯沢市では、令和4年6月に市、議会、湯沢商工会議所、ゆざわ小町商工会の4者で「湯沢市ゼロカーボンシティ宣言」を行い、これを受けて同年から地球温暖化対策に精力的に取り組んでいます。
当フォーラムでは昨年度の市内企業等の活動に焦点を当てたピッチイベントや行政向けセミナーの開催業務に引き続き、今年度も脱炭素セミナーの開催業務を受託し、お手伝いをしています。
令和7年に行った内容は以下の通りです。

● R7/1/20 行政向けセミナー（令和6年度事業）

市議会議員と市職員を対象に、「エネルギーから見る、持続可能なまちづくり」と題し、東北大学大学院工学研究科 教授 中田俊彦氏を講師に迎え開催されました。
同氏からは、脱炭素を切り口とした持続可能なまちづくりに向けて、地域資源を活用した湯沢市オリジナルの「脱炭素まちづくり」に必要な知識を学び、ゼロカーボンシティゆざわの推進につながる地方公共団体、企業、地域社会の役割についてご講演いただきました。



● R7/11/17 企業向けセミナー（令和7年度事業）

事業者や金融機関等を対象にした企業向けセミナーは「コスト削減で踏み出す脱炭素経営」と題し開催され、53名の参加がありました。
講師に一般社団法人 脱炭素経営支援協会の専務理事 南谷幸男氏、株式会社フォーバル 菅咲雪氏の両名を迎え、GXの基本的な考え方から実際にどのように取り組めばよいのか、今後の「脱炭素経営」につながる講演をいただきました。
さらに湯沢翔北高校の生徒たちから今年度の活動として、ゼロカーボンキャラクターの制作、ゼロカーボンタオルの制作・販売、ゼロカーボンTシャツの制作、ゼロカーボンクイズと動画の作成について紹介されました。



● R8/2/3（予定）行政向けセミナー（令和7年度事業）

行政向けのセミナーについては、講師に岩手県葛巻町農林環境エネルギー課長 遠藤政明氏を講師にお招きしてお話いただくことにしています。
内容は、「脱炭素型まちづくり」を進めている葛巻町のクリーンエネルギーへの取り組みについての講話です。地域課題の解決に資する「脱炭素型まちづくり」を進めるために有益な情報を提供するものとなります。

通年の 事業

秋田県認定リサイクル製品展示・PR事業（県委託事業）

県内の廃棄物を資源とし、再び製品化され「秋田県認定リサイクル製品」として認定された各種リサイクル製品の展示会を行いました。来場者からは、製品の原材料や使用される場所、価格などについての質問があり、関心の高さが伺えました。
当フォーラムは、今後も廃棄物の減量化、リサイクル関連産業の活性化を、PR事業を通して支援していきます。

- R7/9/29 断熱リフォームセミナー
(会場：横手市生涯学習館Ao-na)
- R7/11/7～11/12 にぎわい交流館AU
- R7/12/10～12/12 エコプロ2025
(会場：東京ビックサイト)
- R7/12/16～12/26 遊学舎
- R8/1/9～1/20 生涯学習センター



環境あきたエコ活動支援助成金事業の実施

県では環境保全の意義や重要性について県民の理解を深め、豊かな水と緑あふれる秋田を将来に継承していくため、民間団体が自主的に行う環境保全活動に助成できる制度を令和元年度より設けており、当フォーラムが事務局となつて団体の活動を支援しております。

- ▷対象団体…公益的、社会的な活動を行うNPO等（NPO法人、社団法人、市民活動団体、地縁団体など）の団体で、県内に主たる拠点を置き、活動の主たる範囲が県内であること。
- ▷対象事業…①環境保全に関する実践活動 ②環境保全に係る教育啓発活動 ③環境保全に関する身近な調査研究活動
- ▷助成額…助成対象事業の実施に要する経費の9/10（上限額30万円）
- ▷対象経費…講師等の謝金・旅費、消耗品費、印刷製本費、使用料・賃借料、通信・運搬費等

● R 7/3/8 令和6年度事業報告会

1	NPO法人鳥海山麓グリーンネット（由利本荘市）	環境保全を維持する地域循環型農業を学ぶ活動
2	秋田県スキューバダイビング連盟（秋田市）	ダイバーによる海洋ゴミの清掃と調査活動
3	あきた里山ネットワーク（五城目町）	里山の環境保全活動を通じて地域の活性化を図る事業
4	アースディ男鹿実行委員会（男鹿市）	「アースディ男鹿2024」と講演会・ワークショップの開催
5	NPO 法人大館・小坂鉄道レールバイク（大館市）	長木深流の自然と歴史の表出事業
6	プリティアップル（横手市）	剪定したリンゴの枝や授粉樹の実を活用したりんご染め

● 令和7年度の事業実施団体（6団体）

1	秋田県スキューバダイビング連盟（秋田市）	ダイバーによる海洋ゴミの清掃と調査活動
2	みんなの広場【Hero-ba】つくり隊（秋田市）	花で紡ぐ新たな魅力、地域彩生（さいせい）
3	りんご三山友の会（横手市）	里山の環境保全活動を通じて地域の活性化を図る事業
4	アースディ男鹿実行委員会（男鹿市）	「アースディ男鹿2025」とワークショップの開催
5	プリティアップル（横手市）	増田のりんご・資源循環型草木染事業
6	菜の花いろプロジェクト（羽後町）	明るい未来を作るための環境エコ活動

● R 8/3/7 (予定) 令和7年度事業報告会

令和7年度に事業に取組んだ6団体による事業の報告会を秋田市で開催する予定です。



★自主事業①★「プラスチックの海（字幕版）」上映会を開催！

当法人の自主事業として、令和7年11月8日（土）には大館市の御成座に51名、11月22日（土）には横手市生涯学習館Ao-naに42名の方々に来場いただき「プラスチックの海（字幕版）」の上映会を開催しました。

私たちの生活になくてはならないプラスチックですが、その反面、この数十年間で人類がプラスチック製品の使い捨てを続けてきた結果、海に流れたプラスチックは、海洋生態系に深刻な影響を及ぼしています。日常生活の便利さの裏側で起きている現実を描き、私たちに持続可能な社会づくりのヒントを投げかける作品です。

来場者の感想（抜粋）

- ・とても恐ろしい現実を改めて感じました。この映画を見てプラスチックの恐ろしさを見せつけられて、その脅威から私たちの身体を守る活動を少しでも続けて行きたいと思った。
- ・これだけプラスチックの便利さが広まってしまった現代において無くすことは非常に難しい。しかし、使うからには廃棄、リサイクルまで責任を負うことを徹底していくというシステムを消費者よりも生産者側が確立していく必要があるのではないか。
- ・5歳の娘と一緒にいったが、娘はある程度英語がわかるので日本語字幕版でも抵抗がなく見られた。鳥や鯨のお腹から出てくるプラスチックのゴミにとっても驚いていた。
- ・消費者が、買わない、使わないなどの行動を起こさなければ、企業も変わらない。具体的に何をしたら良いのか、皆で考えることはとても大事だと思う。



★自主事業②★ うんこ先生出前授業「ゴミと資源」を皆瀬小学校で開催！

当フォーラム会員企業のDOWAグループでは、「資源循環型社会の構築」に向けて、ゴミ問題や資源循環を分かりやすく伝えつつ、また、子どもたちの興味をひく工夫が沢山の楽しく学べる冊子「DOWA×うんこドリル ゴミと資源」を制作し、2023年から県内の小学校で環境教育を実施しています。

今回は、当法人と協働で、うんこ先生出前授業「ゴミと資源」を令和7年11月20日（木）に湯沢市立皆瀬小学校で行いました。授業では、5・6年生の子どもたちにドリルに記載されている問題をベースにゴミ問題や資源循環の重要性を伝えながら、家庭から出るゴミの分別などについてカードゲーム形式で学んでもらいました。

子どもたちは、分別に苦戦しながら真剣に取り組んでいました。授業が終わったらみんなで記念撮影。いい思い出となりました。



新会員のご紹介

ご加入いただきまして、誠にありがとうございます。

企業
正会員
1社

- ・(株)自然エネルギー市民ファンド（東京都／投資・金融サービス業）
「地域の再生やエネルギーの地産地消を推進する市民出資型の再生可能エネルギー専門企業で、風力、太陽光、小水力、地熱、バイオマス等のプロジェクトに取り組んでいます」
[https:// greenfund.jp](https://greenfund.jp)

企業
賛助会員
4社

- ・(株)秋田ビルテック（秋田市／建設業）
- ・(株)スグレタ（東京都／IT企業）
- ・(株)サキガケアドバ（秋田市／広告代理店）
- ・(有)ベックシステム（秋田市／広告業）

ありがとうございました！



環境あきた県民フォーラム設立20周年事業の開催！

令和7年2月28日（金）、ホテルメトロポリタン秋田において「法人設立20周年記念事業」を開催いたしました。当日は多くのご来賓や関係者の皆様にご出席いただき、盛会のうちに全日程を終了することができました。

第一部の記念式典では、設立から今日までの20年の歩みを振り返り、これまで当法人を支えてくださった皆様への感謝の意を表するとともに、次なる未来への決意を新たにいたしました。

式典に続き、環境省東北地方環境事務所 所長 中島尚子氏をお招きし、「管内におけるネイチャーポジティブの実現に向けて」と題した記念講演をいただきました。その後の祝賀会では、和やかな雰囲気の中、出席者同士の交流を深め、20周年の喜びを分かち合いました。

また、これまでの20年間の活動記録や皆様からのメッセージをまとめた、「20周年記念誌」を令和7年3月に発行いたしました。

事務局より

このたびの20周年記念事業が成功裏に終わりましたことは、皆様方の長年にわたる温かいご支援とご協力の賜物です。心より厚くお礼申し上げます。

20周年、さらにその先へと向かって、職員一同精進してまいります。



フォーラム情報

●会員数

2025年12月末現在の会員数は次の通りです。

区分	正会員	賛助会員	合計
個人	26	76	102
企業	17	75	92
市民団体	5	4	9
業界団体	1	6	7
行政	1	-	1
合計	50	161	211

※振込名義：認定特定非営利活動法人
環境あきた県民フォーラム

理事長 佐藤 充

※手数料無料の振込用紙を希望される方は事務局へご連絡ください。
直接事務局にお持ちいただくことも可能です。



●会員募集のお願い

未来の子どもたちのために、秋田の環境をよりよくしようという活動の応援団として、当法人の活動に賛同し入会してくれる方を募集しております。

年会費

	正会員	賛助会員
企業・企業関連団体	¥10,000-	¥10,000-
個人・市民団体	¥ 3,000-	¥ 1,000-

※金額は1口から何口でも可能です。

納入先

	支店名	口座番号
秋田銀行	県庁支店	普通 560425
北都銀行	山王支店	普通 6099633

こちらから入会申込みできます！
(フォーラムWebサイトへ)



●財務状況 フォーラムの令和6年度決算と令和7年度予算は次の通りです。

○令和6年度決算

科目	金額(円)
会費・正会員	277,000
・賛助会員(寄付金扱い)	1,186,000
寄付金	141,100
補助金	6,490,000
委託金	18,201,830
その他収益	19,030
小計	26,314,960
補助事業	7,677,245
委託事業	18,463,701
自主事業	759,147
管理費	514,652
小計	27,414,745
増減額	△1,099,785
正味財産	4,710,238

○令和7年度予算

科目	金額(円)
会費・正会員	280,000
・賛助会員(寄付金扱い)	1,200,000
寄付金	130,000
補助金	3,500,000
委託金	15,999,434
その他収益	3,000
小計	21,112,434
補助事業	3,500,000
委託事業	15,999,434
自主事業	1,137,566
管理費	436,000
小計	21,073,000
増減額	39,434
正味財産	4,749,672

●寄付金についてのお礼

ご寄付いただきありがとうございました。
皆様の善意を環境活動に活かしてまいります！

ありがとう
ございました！



企業	(株)秋田県分析化学センター 様 (秋田市)	イオン東北(株) 様 (秋田市)
	(株)三木設計事務所 様 (秋田市)	(株)伊徳 様 (大館市)
	(株)秋田ふるさと村 様 (横手市)	みき設計プラス 様 (五城目町)
個人	・田中 様 (秋田市) ・那須 様 (秋田市)	

●環境あきた県民フォーラムWeb サイトにて情報発信中です！

フォーラムでは、セミナー開催のご案内や開催報告、
環境情報などを、Web サイトにて発信しています。
ぜひご覧ください！

こちらからどうぞ！
(フォーラムWebサイトへ)



県センター公式LINE
でお友だち募集もして
いるよ！
講習会、イベント情報
など発信中♪
二次元コードから
登録してね。▶



【編集後記】

「環境あきた県民フォーラム」令和8年1月号をお読みいただき誠にありがとうございます。

今号では活動報告のほか、新たにご加入いただいた企業・団体、個人の皆様をご紹介いたしました。当フォーラムは今後も、県民・企業・行政・教育機関をつなぐ中間支援機関としてよりいっそう活動に邁進して参ります。引き続きご支援とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

【発行】

認定特定非営利活動法人 環境あきた県民フォーラム
(秋田県地球温暖化防止活動推進センター/ACCCA)

〒010-0951 秋田市山王5丁目7-6 林泉会館内

TEL : 018-853-6755 FAX : 018-853-6765

H P : <http://www.eco-akita.org/>

E-Mail : mail@eco-akita.org



リサイクル適性(A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。